

HAWORTH

本社デザイン改革： ダイナミックかつ 斬新な空間体験

2024

資料
PIXELPLUS本社

場所
韓国、京畿道
(キョンギド)

デザイン会社
Yeonmi Architect
Dawon ID&C

ディーラー
Danima International



「デザインを再考することで、従業員の働き方やコミュニケーションの取り方を飛躍的に向上することができました。以前のオフィスにはミーティングルームが不足していたため、コラボレーションに適した空間を見つけることが非常に困難でしたが、こうして異なるニーズに合わせて設計された種類豊富なミーティングルームが整ったことで、より効率的なミーティングを自由に展開し、全体の生産性を向上することができました。」

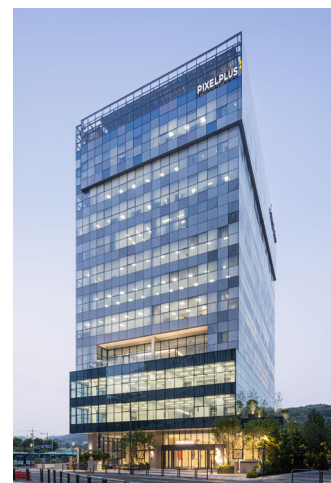
ILL SEOK CHOI、PixelPlus、調達部門ディレクター



PIXELPLUSは、オフィス空間の機能性と従業員満足度の向上を目指し、オフィスデザインの再構築というミッションに乗り出しました。この変革の目的は、生産性やコラボレーション、ウェルビーイングをサポートするようなダイナミックな空間体験の創造です。

この目標を実現すべく、PIXELPLUSはすべての部署の代表者を取り込んで対策本部を設置し、徹底的な調査研究と詳細に記載された一連の要件によって、従業員が抱えるニーズの包括的な理解を確かなものにしました。

Yeonmi ArchitectとDawon ID&Cは、建築デザインのビジョンを共有空間と作業空間にシームレスに統合し、ハイワースは柔軟性の高い家具オプションを提供することで、クライアントの希望に基づいた仕様や仕上げ、形状のカスタマイズを可能にしました。こうした連携により、全体の空間体験の向上が実現しました。



- 総建築面積: 21,847m²
- 5階層
- 176ワークステーション
- 11ミーティングルーム
(9ミーティングルーム、
1カンファレンスルーム、
1ボードルーム)
- カフェテリア
- ロビー
- 講堂

目的

機能性と従業員満足度を高め、生産性やコラボレーション、ウェルビーイングを促進するようなダイナミックな空間体験の創造。

ソリューション

ワークフローを合理化し、生産性を高めるために設計されたワークプレイス。

結果

従業員は企業からの配慮を感じられるだけでなく、利用するのが楽しくなるような空間を得ることができた上、ウェルビーイングが優先されたソーシャルスペースが数多く展開された。

多目的な空きスペースで つながりを促進



デザイン再考によって生じた最も大きな変化のひとつは、9階から11階をつなぐVOIDスペースです。コラボレーションや休憩の空間としてシームレスに統合されたVOIDは、チームメンバーがそれぞれの作業に最適な場所を見つけることができるようなダイナミックな多目的空間で、ミーティングルーム、オープンコラボレーションエリア、段階状に広がる空間など、オフィス風景を形成する要素が自然に配置され、柔軟なスペース活用や快適さ、スタイリッシュなデザイン性を強調しています。従業員がくつろぐことができ、彼らの部門を超えたコミュニケーションを促進できる空間を提供するVOIDスペースは、PIXELPLUSの創造性や革新的な企業文化を反映しています。

複数階にわたって空間をつなぐVOIDスペースは、洗練されたいながら居心地の良さをもたらすデザインによってPIXELPLUSの独創性あふれる精神を体現しています。



コラボレーションを促進

PIXELPLUSのオフィスを再デザインする際の一番大きな課題は、適切なミーティングスペースの不足が専門的なコラボレーションを妨げていることでした。この課題を克服すべく多様なミーティングルームを展開し、目的やニーズに合わせて設計されたこれらの部屋は、現在ではブレインストーミングや意思決定、部門を超えたディスカッションを展開するハブとして活用されています。このリノベーションを経て、チームは自由にミーティングを行うことができるようになっただけでなく、アイデア交換やプロジェクト推進が促進され、生産性は大幅に向上しました。



ダイナミックな基盤を構築

高さ調節可能なデスクは、ワークステーションの高さを調節することができるため、従業員の作業や効率をサポートすることができます。立位でも座位でも、誰もが作業に最適な高さを見つけることができ、こうした柔軟性は作業中の不快感や疲労感を最小限に留め、タスク間のシームレスな移行を実現することができます。また、人間工学的なFernチェアを組み合わせることで、PIXELPLUSはより健康的でよりエンゲージメントの高いオフィス環境を生み出しました。さらに、アコースティックポッドは集中が求められる作業に静かでプライバシーが保たれた空間を提供します。作業への集中はもちろん、機密情報を含むミーティングなどの際にも作業員はこのポッドを活用することができ、生産性を向上することができます。



高さ調節可能デスクと人間工学的なチェア、アコースティックポッドといったダイナミックな3つの組み合わせには、インスピレーションあふれる革新的なオフィス環境構築を目指すPIXELPLUSのコミットメントが体现されています。



デザイン性と機能性の融合

PIXELPLUSのカフェテリアは、デザインが実用性にシームレスに統合されたダイナミックなハブへと生まれ変わりました。中でも、以前ミーティングルームに使用されていたVeryチェアシリーズはカフェテリアのデザインに美しく溶け込んでいます。Maariシリーズと同様に多用途なこのチェアは、ミーティングルームとカフェテリアの両方に適しており、それぞれのスペースを超えた一貫性を生み出すことができます。





カスタマープロフィール

2000年4月に設立されたPIXELPLUSは、半導体産業においてパイオニア的な存在の韓国のファブレス（自社工場を持たない）企業で、先進の画像センサーや画像ソリューションを専門に事業を展開しています。セキュリティから自動車、医療、生物科学など多岐にわたるポートフォリオを有するPIXELPLUSは、イノベーションの最先端で活躍しています。

使用されているヘイワース製品

- HAT Elements
- Tibasサイドデスク
- Fernエグゼクティブチェア
- HushHybrid
- M Seriesデスクワゴン
- M Seriesキャディー
- M Series 3Hiスイングドアキャビネット
- APラウンドテーブル
- Maari 5本足
- Cabanaラウンジ
- Openest Sprigテーブル
- Intuity Park Bench
- Poppy
- Pipテーブル
- Maari 4本足スツール
- Maari スレッドスツール
- Intuity Conference ミーティングテーブル / ハイテーブル
- Very Conference
- Maari 4本足チェア
- Very Wire
- Planesテーブル
- Audience Executive / Conference
- Riverbend

ヘイワースコレクション

- ZGOモニターアーム
- Lydaソファ&テーブルセット
- Mushテーブル
- Toto
- Ray Conference
- Fina Soft
- Marnieローバック
- Axis Coffee Table

詳しい情報をご希望の方は、haworth.comをご覧ください。

© 2024 Haworth, Inc. All rights reserved.

HAWORTH®は、Haworth, Inc.の登録商標です。